

「神大スポーツ」では活躍する選手・指導者達の最新記事をお知らせ!  
国内のみならず世界の舞台で活躍する選手情報を届けます。

# JINDAI SPORTS

神大スポーツ

第36号

2023年4月1日 土曜日

KU

発行: 神奈川大学  
〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋3-27-1  
TEL 045-481-5661

## 第98回日本学生選手権水泳競技大会 バタフライ200m優勝



内田かりん選手(自治行政・  
22年度卒)は2022年8月28  
日(日)、31日(水)に開催さ  
れた第98回日本学生選手権水泳  
競技大会(以下インカレ)バタ  
フライ200mで優勝を果たし  
た。

内田選手は「世界水泳選手権  
の出場経験を持つ強豪選手が揃  
て中で、勝てたことは大きな自  
信になった」と振り返る。イン  
カレを最後に現役引退を考え  
ていた内田選手だが、今回の勝利  
を機に、2024年7月に開催  
される『パリ五輪』を目指す決  
意を固めたという。

内田選手は天性の柔らかさ  
で難のようにしなるドルフィン  
キックが最大の武器で、圧倒的  
なトップスピードとリズム感の  
ある泳ぎが特徴的な選手であ  
る。

2022年12月には、オースト  
ラリア・メルボルンで開催され  
た第16回FINA世界選手権  
(25m)の日本代表選手として、  
自身初の国際大会を経験し「得  
意のドルフィンキックによるス  
ピードは世界でも通用した」と  
述べた。

内田選手は「ヨーロッパを主  
戦場としている海外の選手が  
多い中、総合優勝ができたこと  
は価値の高い経験となりまし  
た」と話してくれた。初日に行  
われた3コースを1位で通過す  
ると、2日目以降も勢いそのまま  
に成績上位でレースをまとめ  
上げた。今大会は、倉鹿野選手  
の強さである「波を読む力」  
が際立った。レース中に雷雲の  
悪天候に見舞われたが、持ち前  
の「風・波・潮の流れ」を敏  
感に捉えて臨機応変に対応する  
力が勝利についたのだろ。

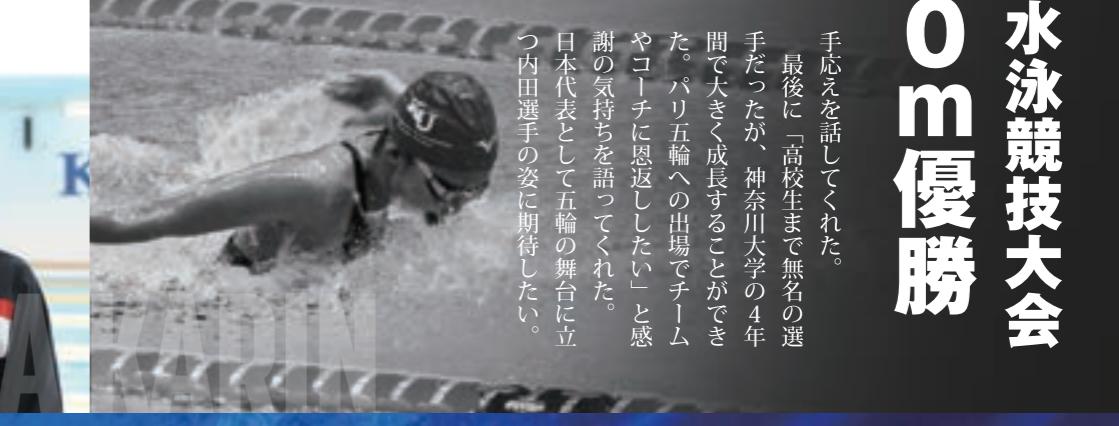
今後の目標について神奈川  
県国体代表選手とオリエンピック  
出場を目指して頑張りたい」と  
語る倉鹿野選手。2028年に開  
催されるロサンゼルスオリン  
ピックに照準を合わせているよ  
うだ。

手応えを話してくれた。

最後に「高校生まで無名の選  
手だったが、神奈川大学の4年  
間で大きく成長することができ  
た。パリ五輪への出場でチーム  
やコチニに恩返したい」と感謝  
の気持ちを語ってくれた。

日本代表として五輪の舞台に立  
つ内田選手の姿に期待したい。

### 水泳部

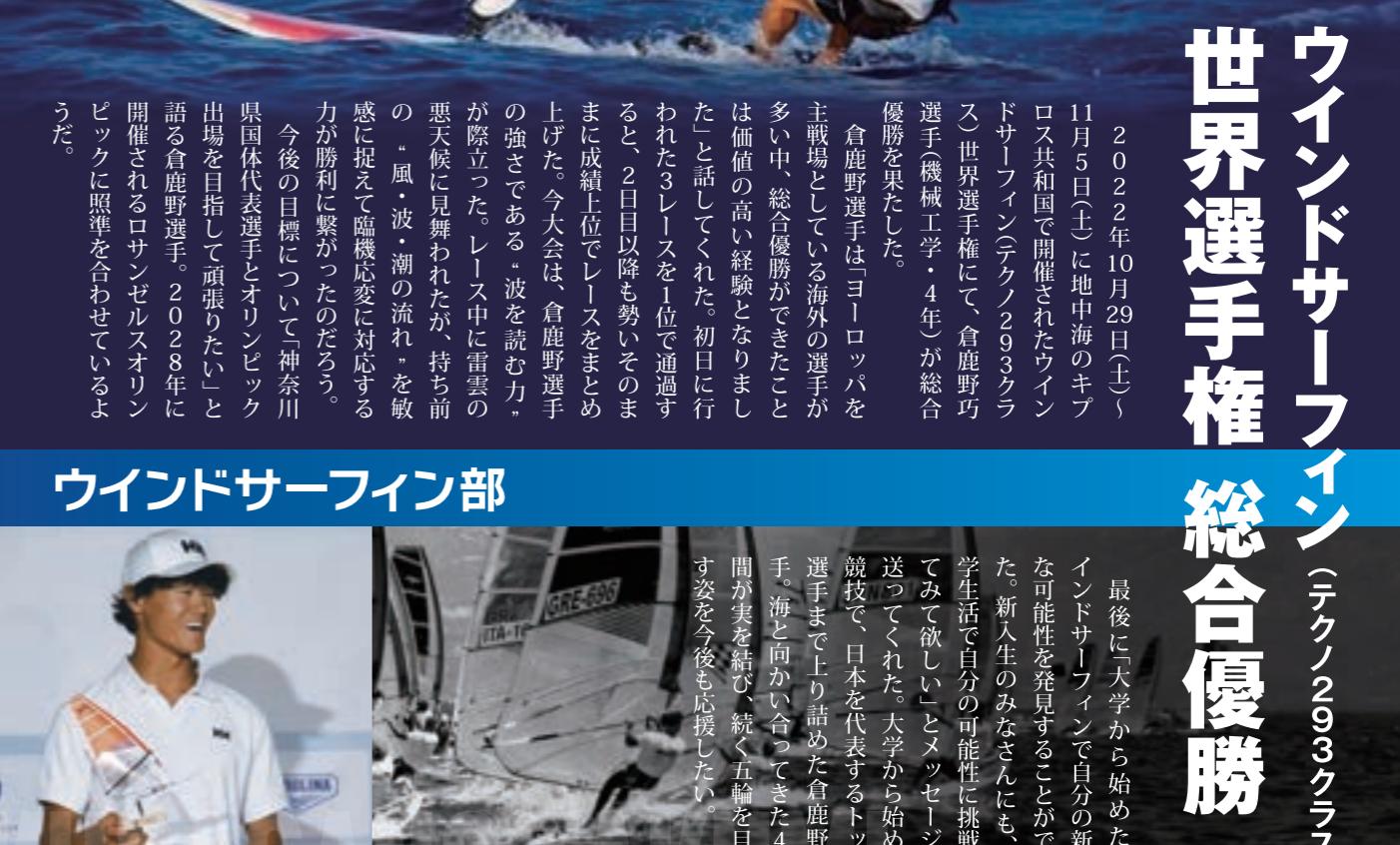
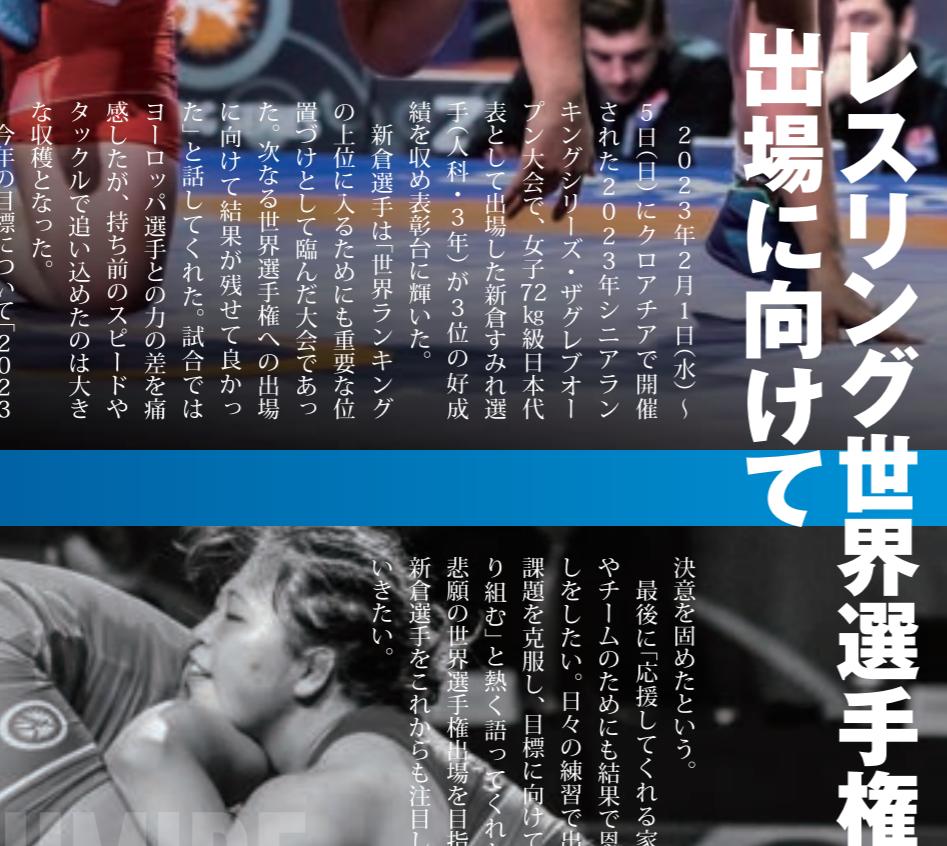


# 勝

## 神大で活躍する トップアスリート特集

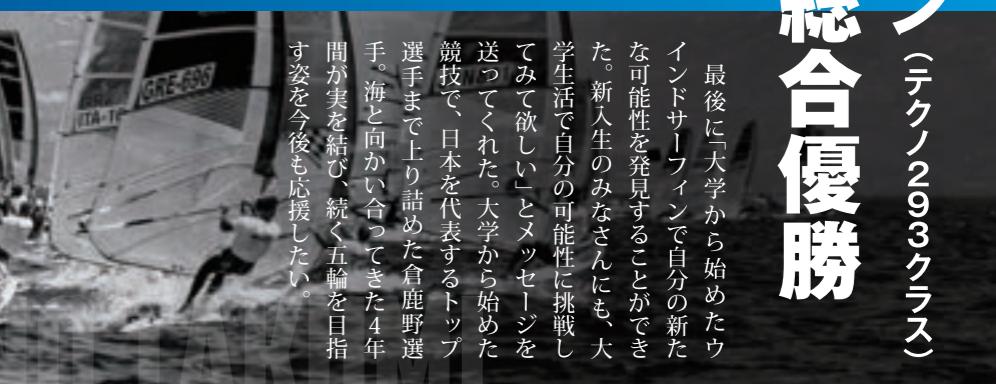
### レスリング世界選手権 出場に向けて

### 世界選手権総合優勝 ウインドサーフィン(テクノ293クラス)

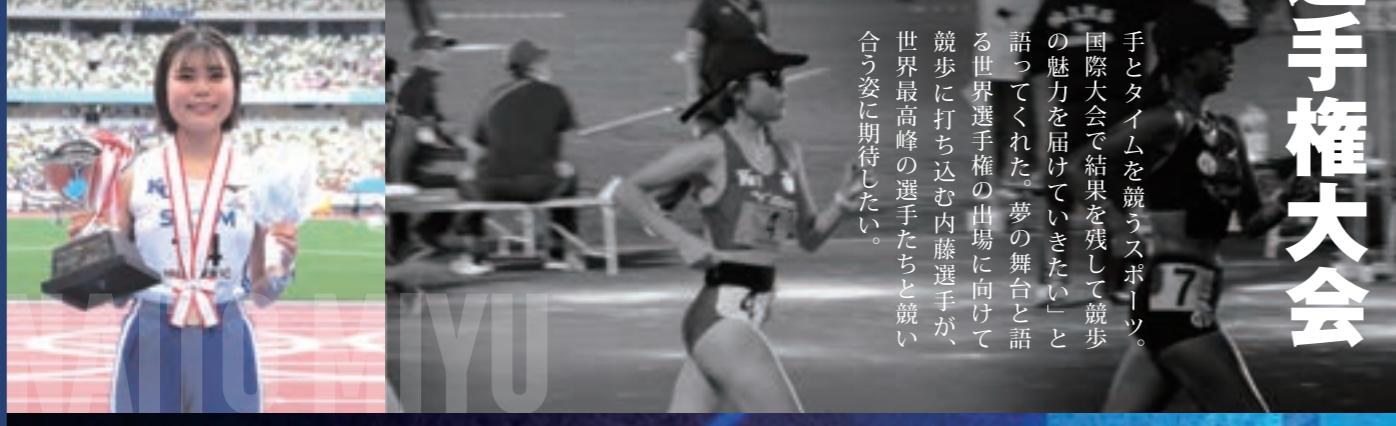


© Roberto Marci

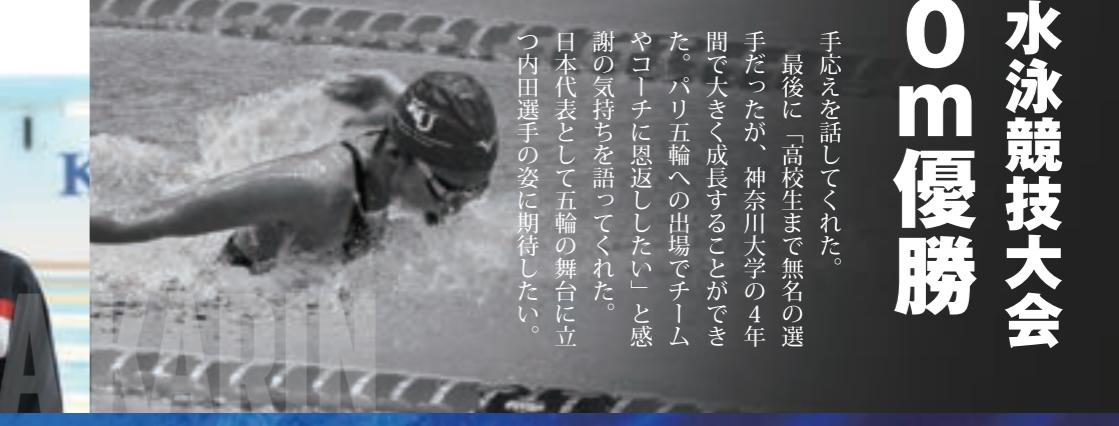
### ウインドサーフィン部



### 陸上競技部



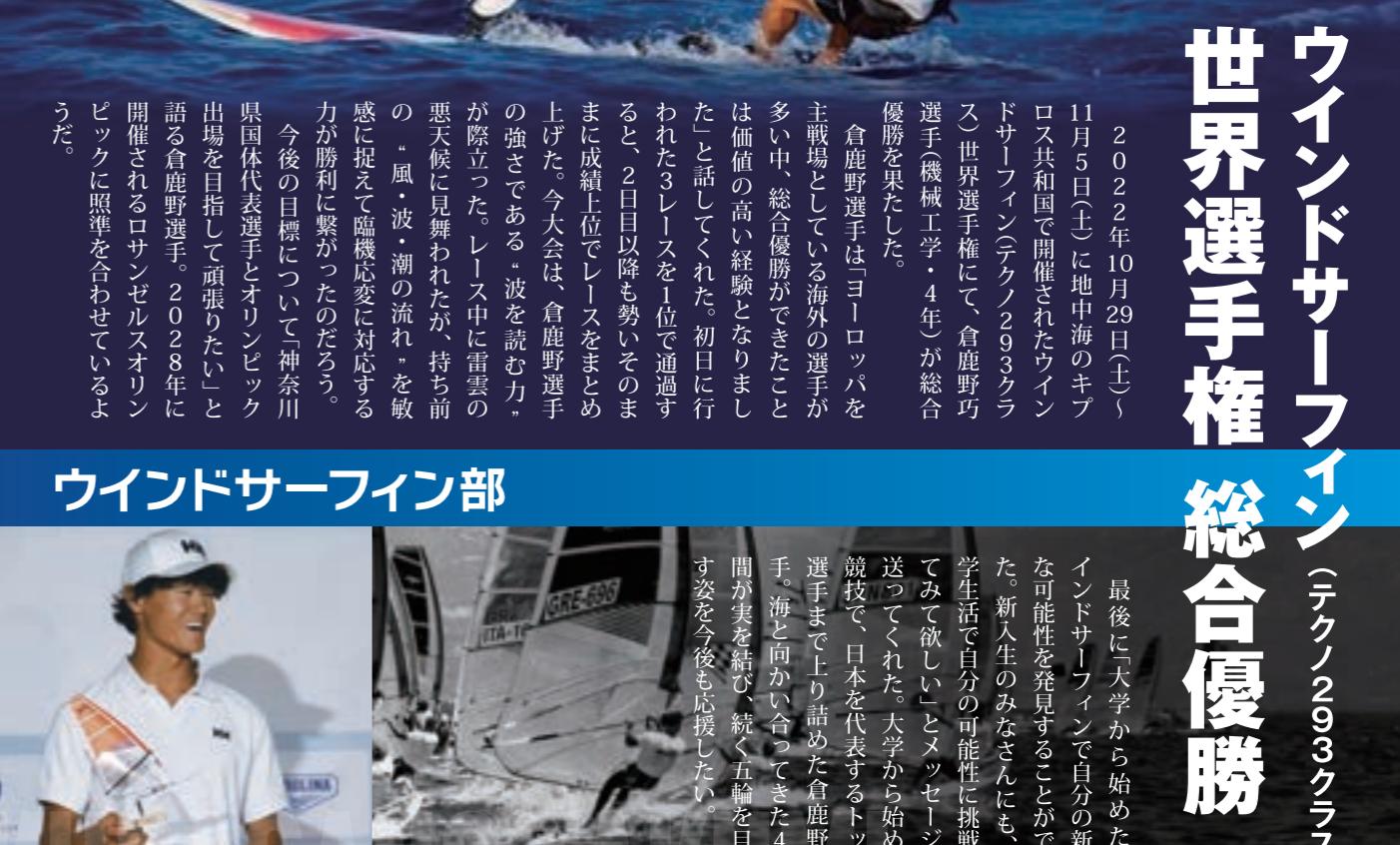
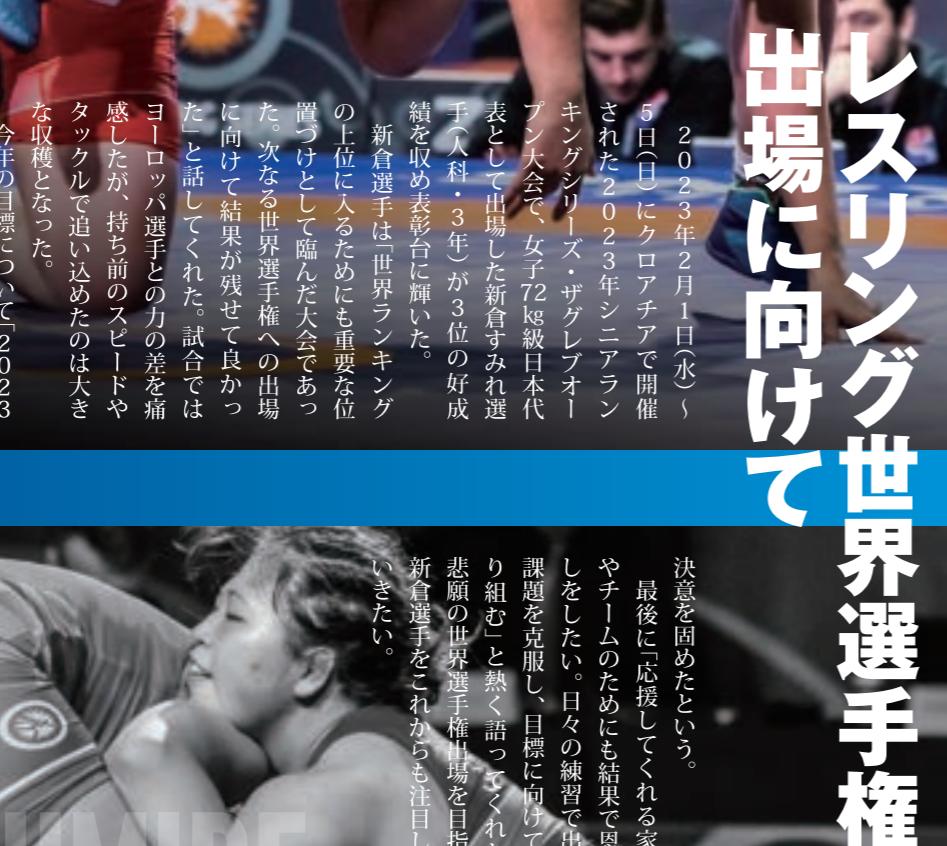
### 水泳部



# 勝

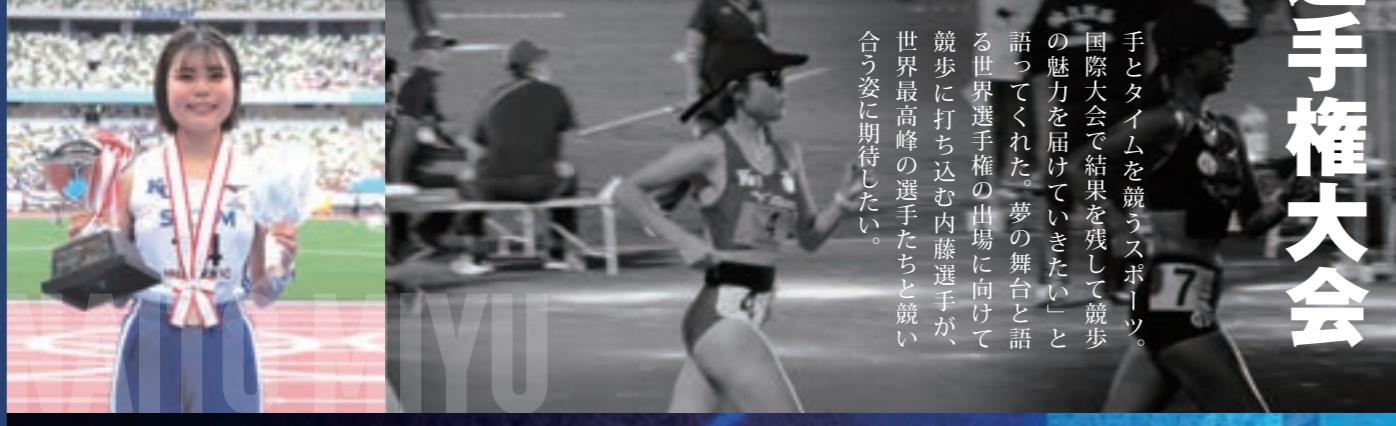
### レスリング世界選手権 出場に向けて

### 世界選手権総合優勝 ウインドサーフィン(テクノ293クラス)

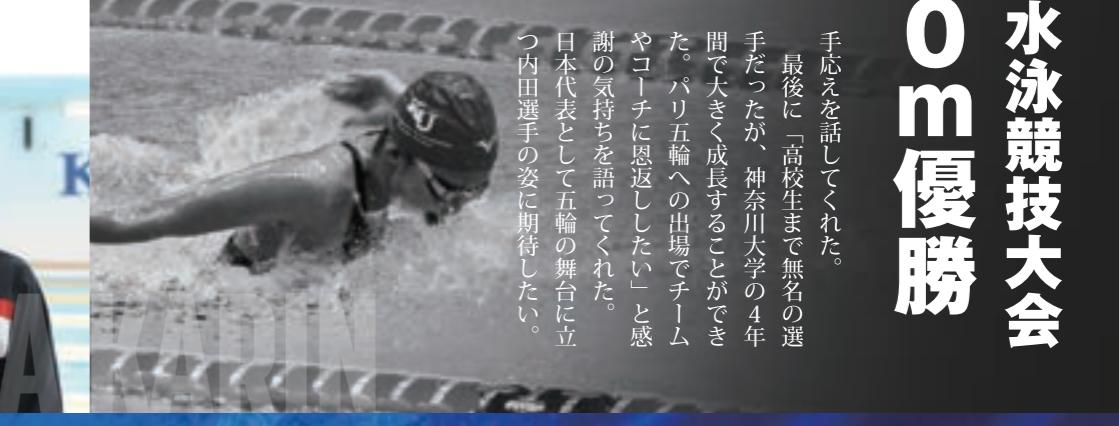


© Roberto Marci

### レスリング部



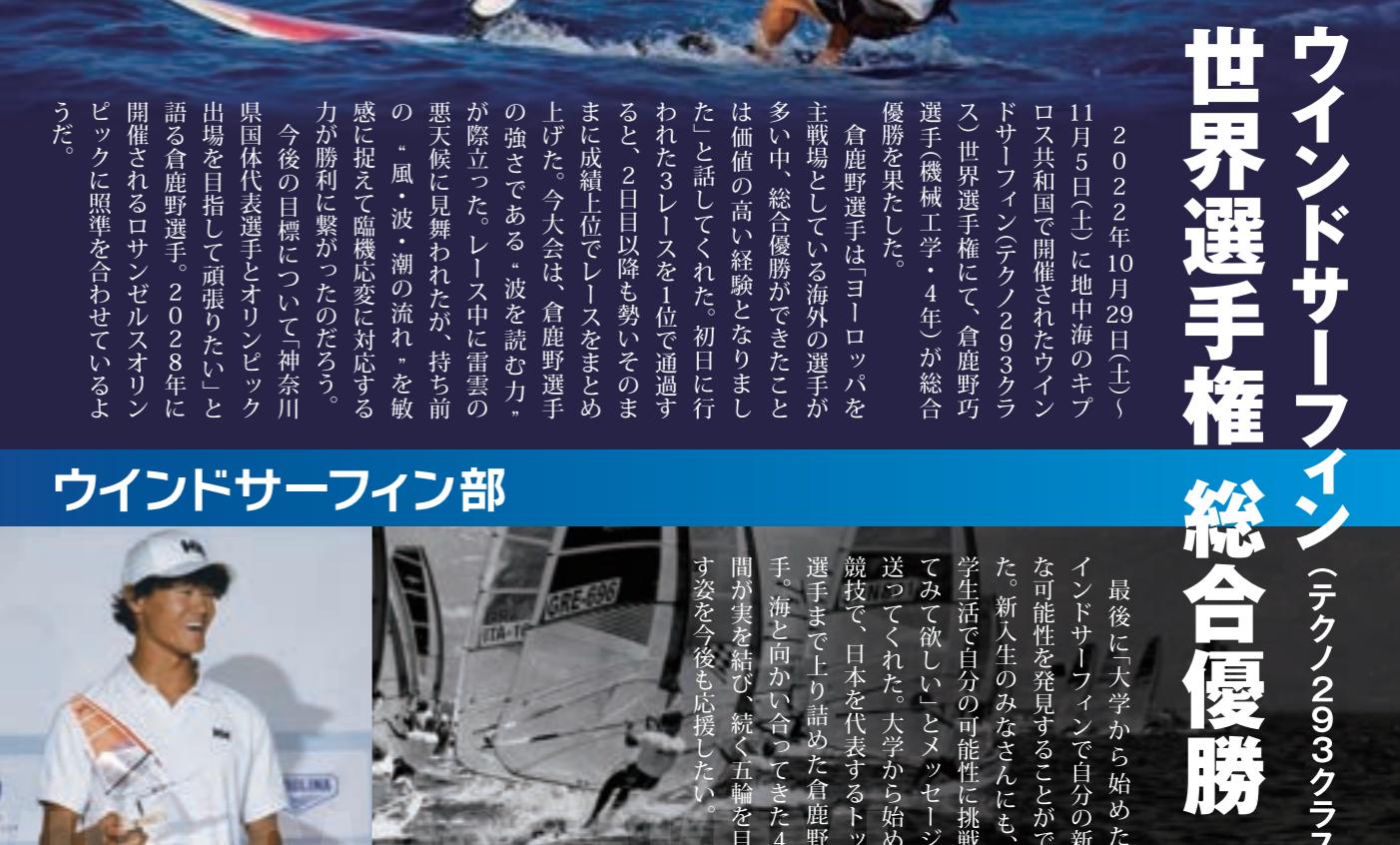
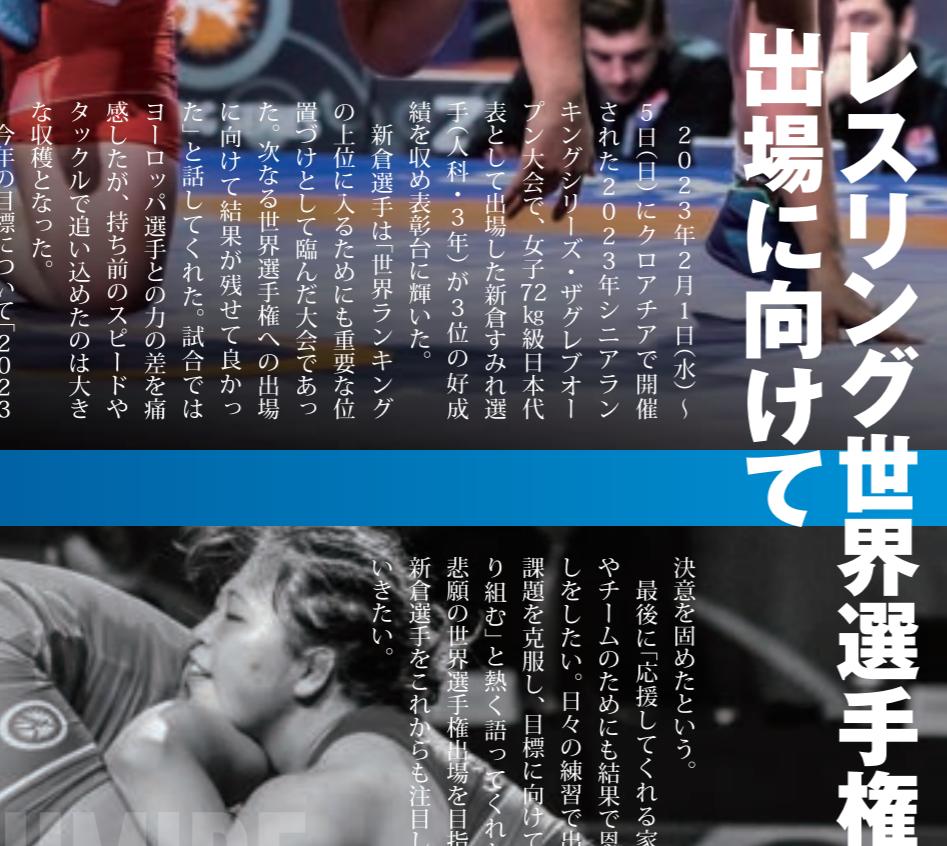
### 水泳部



# 勝

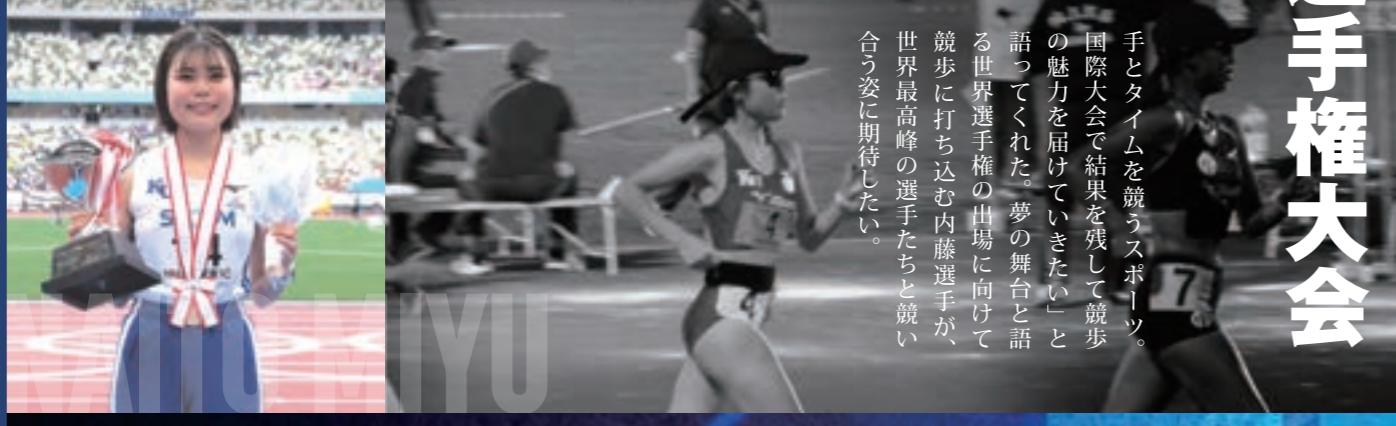
### レスリング世界選手権 出場に向けて

### 世界選手権総合優勝 ウインドサーフィン(テクノ293クラス)

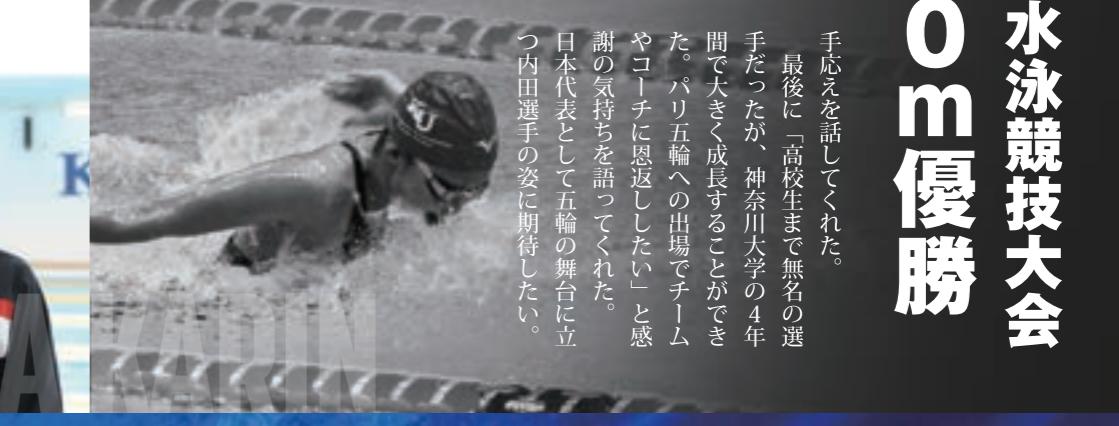


© Roberto Marci

### レスリング部



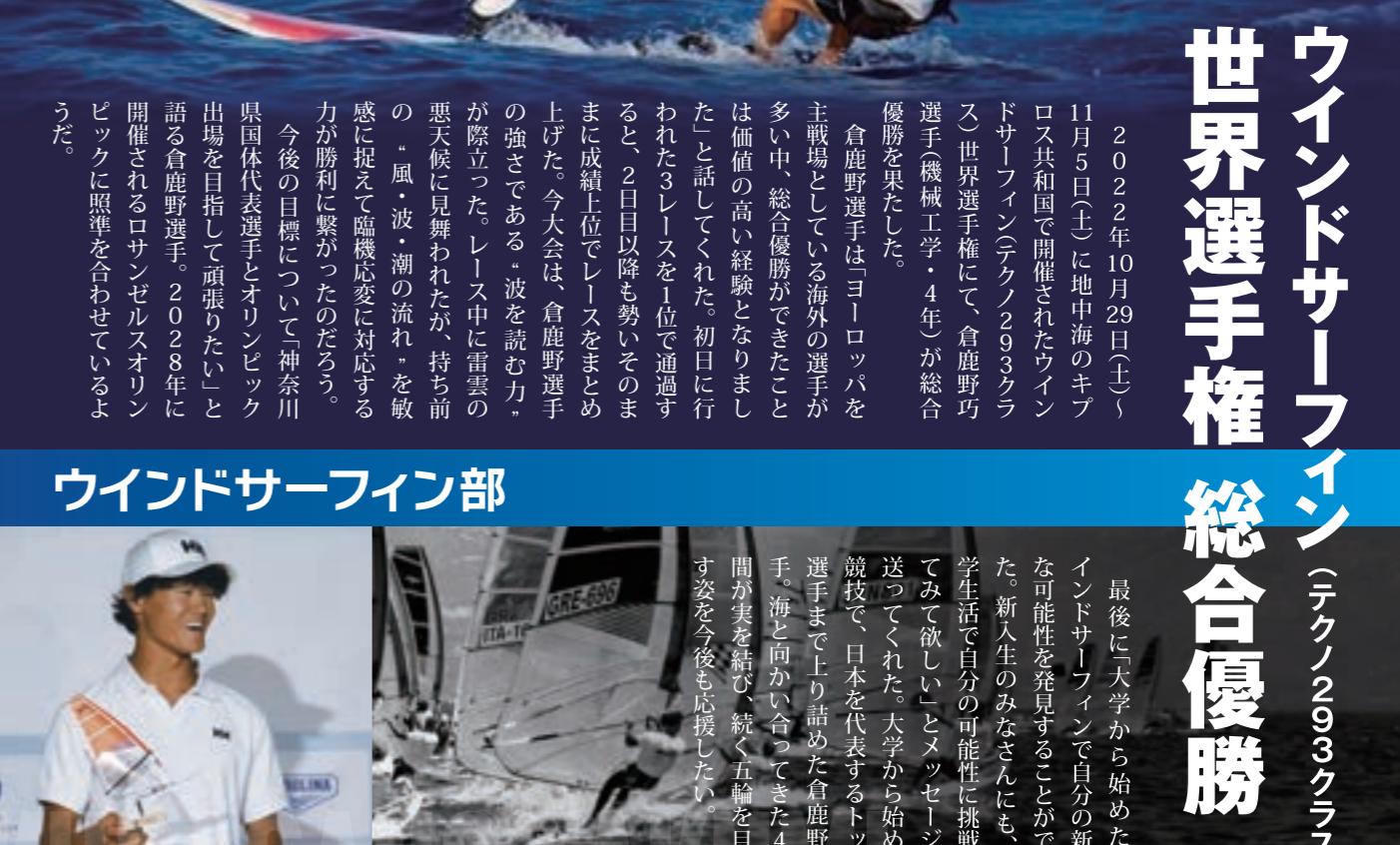
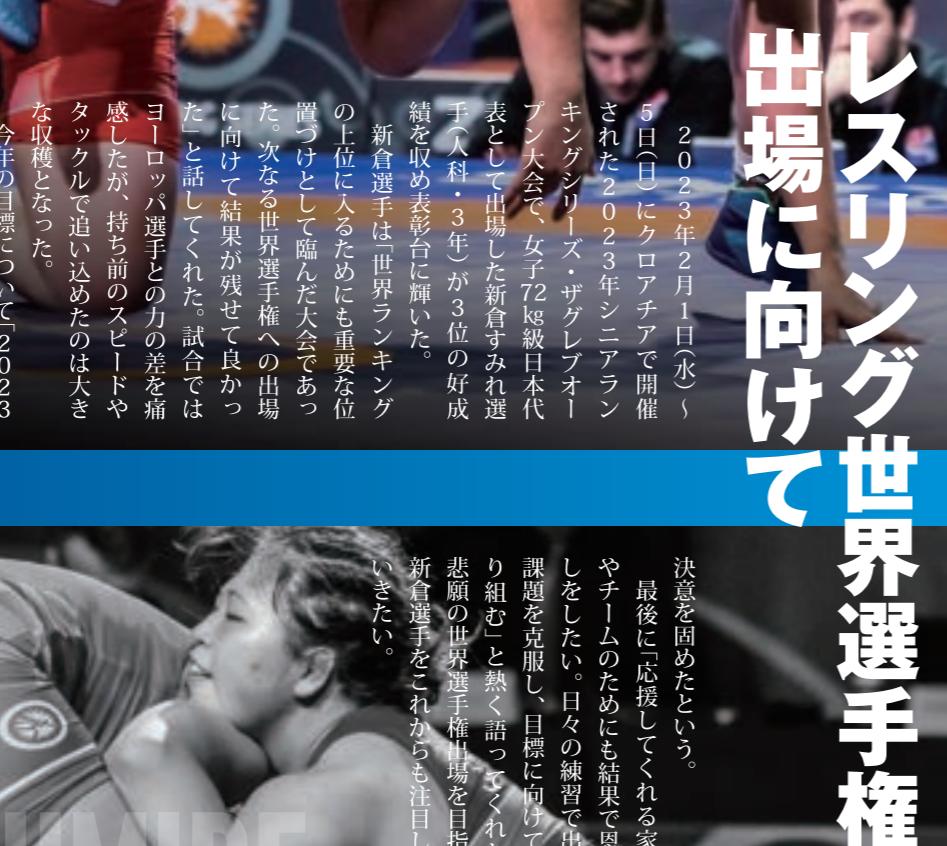
### 水泳部



# 勝

### レスリング世界選手権 出場に向けて

### 世界選手権総合優勝 ウインドサーフィン(テクノ293クラス)



© Roberto Marci



# 1部昇格に向けて!!

昨年開催された第34回関東学生ラクロスリーグにて、リーグBブロックを全勝し、続く入替戦にも勝利し、2部リーグ昇格を果たした男子ラクロス部。

白石純也主将(英語英文・4年)は「チームは2部昇格に向けて、厳しい練習を重ねてきた。入替戦は延長までもつれる接戦だったが、勝利への気持ちが途切れることなく、相手チームを上回ることができた」と話してくれた。

今年度のチームテーマに「Ambitious(アンビシャス)」を掲げている同部野リーグではチャレンジマーとして、泥臭く攻撃的なラクロスを展開していく意気込みを語ってくれた。また、新チームについて「コミュニケーション強化のために『ファミリー制度』を新設した。各学年を交えて、心的・挑戦者の意味を込め、2部リーグではチャレンジマーとして、いきたいと意気込みを語ってくれた。

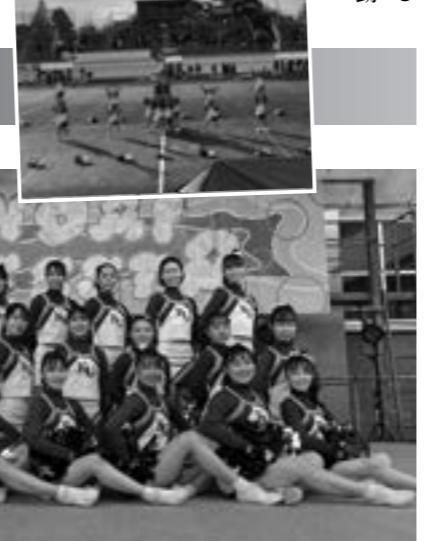
今年度のチームテーマに「Ambitious(アンビシャス)」を掲げている同部野リーグではチャレンジマーとして、いきたいと意気込みを語ってくれた。

## 男子ラクロス部



## 選手に届け! 笑顔のエール!!

昨年度は、陸上部駆伝チームをはじめ硬式野球部やサッカー部など運動部を中心に笑顔あふれるダンスで応援を届けたチアリーディング部。



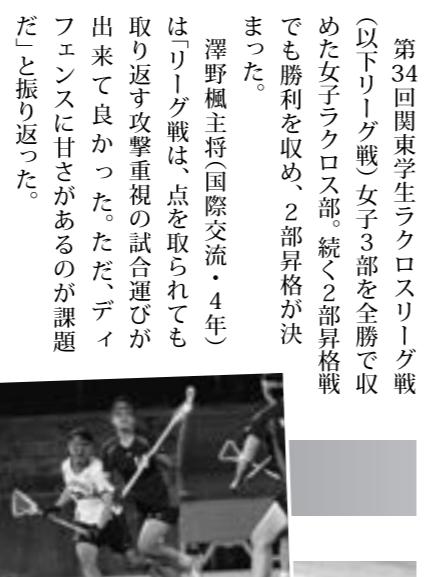
## チアリーディング部

昨年度は、陸上部駆伝チームをはじめ硬式野球部やサッカー部など運動部を中心に笑顔あふれるダンスで応援を届けたチアリーディング部。



## 2部で更なる活躍を目指して!!

第34回関東学生ラクロスリーグ戦(以下リーグ戦)女子3部を全勝で収めた女子ラクロス部。続々2部昇格戦でも勝利を收め、2部昇格が決まった。



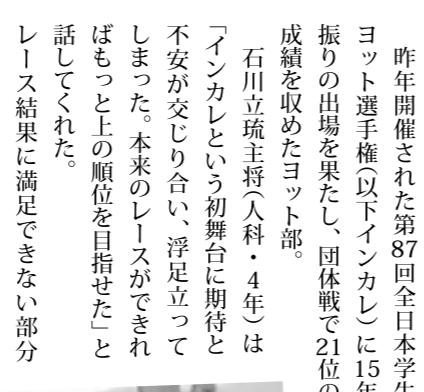
## 女子ラクロス部

昨年度は、陸上部駆伝チームをはじめ硬式野球部やサッカー部など運動部を中心に笑顔あふれるダンスで応援を届けたチアリーディング部。



## インカレで更なる活躍を!!

昨年開催された第87回全日本学生ヨット選手権(以下インカレ)に15年振りの出場を果たし、団体戦で21位の成績を収めたヨット部。



## ヨット部

昨年度は、陸上部駆伝チームをはじめ硬式野球部やサッカー部など運動部を中心に笑顔あふれるダンスで応援を届けたチアリーディング部。



# 悲願の3部昇格に向けて!!

4部に昇格したハンドボール部の大いな戦いとなる関東学生ハンドボール連盟2022秋季リーグ戦(以下秋季リーグ戦)男子4部では、4位という結果で幕を閉じた。

栗山皓平主将(現代ビジネス・3年)は秋季リーグ戦は、初戦を落としてしまったことでチームのリズムが崩れてしまった。緊張感が徐々に薄れ、チームの気持ちがバラバラになり、試合運びが上手くいかなくなってしまった」と振り返った。ただ、後悔の中にも発見があり「1年生の足がよく動いており期待してほしい」と語ってくれた。今、最も勢いに乗る男子ラクロス部の快進撃に期待したい。

最後に「1部昇格に向けて、メリハリのある練習を心がけ一分一秒を無駄にせず取り組んでいく。攻撃型のラクロス得意とした私たちチームも期待してほしい」と語ってくれた。

今後の課題は「チーム内の意思疎通」。栗山主将は「今、チームは経験豊富なメンバーが多く、個人技にも磨きがかかる。メンバー同士の連携が向上することで、更に得点に繋がるべく強みになると感じた」とも話している。

その後の課題は「チーム内に繋がる豊富な運動量は他大学のチームと比べて強みになると感じた」とも話している。

## ハンドボール部



## 指導者インタビュー

レスリング部 監督 吉本 収



今回の指導者インタビューは、レスリング部の吉本収監督に話を聞いた。

吉本監督は、高校時代にレスリングをはじめ全国高校選抜大会で3位を獲得。大学では国士館大学に進学し、卒業後は、実業団選手として国体2連覇を果たすなど圧倒的な強さを誇り、アトランタ五輪を目指してレスリングを続けてきた吉本監督。すべてが順風満帆に見えた選手生活だったが、当時の苦労を語る吉本監督。しかし、その中でもレッグスリップの熱は冷めることなく新たな道を探していった時に、東京農業大学の関係者からコーチの打診があり、快く引き受けた吉本監督。指導者として第二のレスリング人生をスタートした。

大学卒業後は、実業団選手として国体2連覇を果たすなど圧倒的な強さを誇り、アトランタ五輪を目指してレスリングを続けてきた吉本監督。すべてが順風満帆に見えた選手生活だったが、当時の苦労を語る吉本監督。しかし、その中でもレッグスリップの熱は冷めることなく新たな道を探していった時に、東京農業大学の関係者からコーチの打診があり、快く引き受けた吉本監督。指導者として第二のレスリング人生をスタートした。

吉本監督は、神奈川大学にレスリング部があることを知り、事務職員として応募したのが本学との出会いだったという。

1999年に本学の採用試験に受かり、晴れて



## 今年こそ 悲願の日本一!!

神奈川大学野球春季リーグ戦  
で2季連続の優勝を果たし、第  
71回全日本大学野球選手  
権大会出場(以下全国大  
会)の切符を掴んだ硬式  
野球部。惜しくもベスト  
16で敗退となつたが、氣  
持ちを切り替え再スター  
トした。

柴垣大選手(経済・4年)

は「全国大会では初戦を突破したが、2回戦で敗れた。敗者であることを自覚して、今年はリベンジしたい」と話してくれた。今年のストローガンに「超越」を掲げた同部。一日一日の成長を求めて、昨年を超える成績を収めたいと思われる。

今年はリベンジしたい」と話してくれた。今年のチームは、とても明るく前向きな選手が多く、全員が勝利に向かい一体感のある雰囲気の良さが特徴だ。今シーズンに向けてチームワークを武器に戦術的な野球を開拓していく

## そ3部初代王者! そして2部昇格へ!



### サッカーチーム

昨年開催された神奈川県大学リーグでは2位通過し、関東大学サッカーリーグ(以下関東リーグ)3部でプレーする男子サッカーチームは、今年から新設された関東リーグ3部でプレーすることが決まった。男子サッカーチームは、今年の目標に「3部リーグ初代王者・2部昇格」を掲げている。

永谷陵之佑主将(法律・4年)は「新たに始まる3部リーグのレベルは未知数だが、神奈川大学のサッカーを貫いて2部昇格に繋げたい」と話してくれた。

新チームの特徴として、体感「を挙げた。永谷主将。同部は、横浜市緑区の竹山団地で寮制生活をしており、練習から私生活まで共にして生まれた「信頼の関係」は試合でも息の合った。信頼感を果たして元気を届けたい」という想い語ってくれた。多くの地域住民からも期待を寄せられる男子サッカーチームの今年の活躍に期待したい。

### 硬式野球部

根間往復大学駅伝競走(以下箱根駅伝)予選会で、13年連続本戦出場をかけて箱根駅伝本戦出場枠の上位10校を目指すも、結果は一步届かず11位に終わり、悔し涙を飲んだ陸上部駅伝チーム。

小林篤貴主将(人科・4年)は、集団走がうまく機能せず、ゲームプラン通りにいかなかっただ。先頭を引っ張る主力選手の遅れが響き、後続もタイムを落としてしまった」と振り返る。「駅伝は新チームについて、駅伝はチームスポーツなので、上級生が積極的に下級生とコミュニケーションを取り、雰囲気の良いチーム作りを目指している」と話してくれた。

昨年は、選手間の意思疎通が足りていない点が、レースでのメンタル面に影響があったと振られました」と話してくれた。

日本一に向けて、勝利を追求していく。応援していただいている方々の期待に結果で応えたい」と熱く語ってくれた。悲願の日本一に向けて飛躍的な年になることを期待したい。

## 第98回日本学生選手権水泳競技大会 背泳ぎ100m2連覇& 背泳ぎ200m初優勝!!

2022年8月28日(日)

31

(水)

に開催された第98回

日本学生選手権水泳競

大会(以下インカレ)で

背泳ぎ100Mで2連

覇、背泳ぎ200Mで初

優勝を果たした秀野由光

選手(人科・4年)。

背泳ぎ100Mのディ

フェンディングチャンピ

オンとして迎えた今大会

について、「過去の自分

に負けたくない思いがあり、必ず2連覇を果たす覚悟を持って試合に臨みました」と振り返る秀野選手。自分自身とも闘いながら始めた優勝であるに違いない。

今年の目標については、「今は世界水泳福岡大会、更には大学生のオリンピック」と言わるユニアドへの出場にも期待したい。

世界水泳福岡大会、更には大学生のオリンピック」と言わるユニアドへの出場にも期待したい。

春は学内での書展があり、秋は神大フェスティバルに向けての制作も挑戦したい」と話してくれた。

最後に「予選会では34秒差で箱根駅伝を逃した。それを教訓に常に全力プレーを心掛けて後悔のない走りをしたい」と熱く語ってくれた。

最後に「予選会では34秒差

で箱根駅伝を逃した。それを教

訓に常に全力プレーを心掛けて

後悔のない走りをしたい」と熱

く語ってくれた。

最後に「予選会では34秒差

で箱根駅伝を逃した。それを教

訓に常に全力プレーを心掛けて

後悔のない走りをしたい」と熱